

リーディングプロジェクト



リーディングプロジェクト1

身体を動かそうプロジェクト



リーディングプロジェクト2

楽しく食べようプロジェクト



リーディングプロジェクト3

地域とつながろうプロジェクト



リーディングプロジェクト4

命を守ろうプロジェクト



リーディングプロジェクト5

ゆとりを感じようプロジェクト

■リーディングプロジェクトの掲載内容について■

5つのリーディングプロジェクトについては、健康都市プログラムの目的に基づき編成し、以下の構成で掲載しています。

【健康都市プログラム掲載事業】

- 「健康都市やまと総合計画 実施計画」に定める主要な事務事業から、特に重要な施策をプロジェクトごとに抽出し一覧にしています。

【プロジェクトに関連する個別計画】

- プロジェクトと関わりの深い個別計画名を掲載しています。

【関連計画における参考となる指標】

- 「健康都市やまと総合計画」や「プロジェクトに関連する個別計画」に定める指標のうち、プロジェクトの実施にあたって参考となる指標を抽出して掲載しています。

【各事業の取り組み内容】

- 「健康都市プログラム掲載事業」の具体的な取り組み内容と今後の事業費の推計を掲載しています。

2019年度の事業費については2019年度当初予算額(千円単位)を掲載しています。また、2020～2022年度の事業費の推計については、「健康都市やまと総合計画 実施計画(令和2～4年度)」に定める推計(千円単位)を掲載しています。

SDGsについて

SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」における2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17の目標・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない(leave no one behind)ことを誓っています。

健康都市連合に加盟する大和市が進める「健康都市やまと総合計画」の取り組みは、SDGs達成の方向性と軌を一にするものであり、健康都市プログラムでは、5つのリーディングプロジェクトに掲載する事業ごとに17の目標との関連性をアイコンで表示しています。





身体を動かそうプロジェクト

身体を動かすことは、筋力の維持や肥満の解消だけでなく、生活習慣病の予防や血圧・血糖値の改善、ストレスの解消などにもつながります。年齢や性別を問わずに手軽に始められる「歩く健康づくり」をはじめ、日常的に様々な運動やスポーツに接することができるよう、環境の整備に努めていきます。

【健康都市プログラム掲載事業】

身体を動かそうプロジェクト一覧 「健康都市やまと総合計画 実施計画」における 主要な事務事業より抽出	主な取り組み	健康都市やまと総合計画								所管課	ページ
		基本目標									
		1	2	3	4	5	6	7	8		
健康づくり普及啓発事業	ウォーキング、体操教室の開催	○								健康づくり推進課	16
歩く健康づくり事業	やまとウォーキンピックの開催	○								健康づくり推進課	16
一般介護予防事業（介護特会）	コグニバイクの普及啓発	○								健康づくり推進課 人生100年推進課	17
介護予防・生活支援サービス事業（介護特会）	運動機能向上講座の実施		○							人生100年推進課	17
既設公園等大規模改修事業	遊具や設備等の新設、改修						○			みどり公園課	18
ゆとりの森整備事業	公園施設の整備						○			みどり公園課	18
街区公園等整備事業	地域の街区公園等の整備						○			みどり公園課	18
スポーツ大会開催事業	各種スポーツ大会の開催							○		スポーツ課	19
スポーツ教室開催事業	スポーツ教室の開催							○		スポーツ課	19
地域スポーツ推進事業	スポーツ関連のイベントや教室の実施							○		スポーツ課	20
大和スタジアム・つきみ野球場・宮久保野球場施設管理運営事業	快適なスポーツ施設環境の提供							○		スポーツ課	20
ゆとりの森スポーツ施設管理運営事業	快適なスポーツ施設環境の提供							○		スポーツ課	20
女子サッカー推進事業	女子サッカーに関するイベントの開催							○		スポーツ課	21

【プロジェクトに関連する個別計画】

- ・ 第2期大和市スポーツ推進計画

【関連計画における参考となる指標】



- ・ 健康都市やまと総合計画の成果を計る主な指標


	実績値	中間目標値 (2021年)	目標値 (2023年)
自ら健康づくりに 取り組んでいる市民の割合	62.9% (2016年)	68.0%	70.0%

- ・ 第2期大和市スポーツ推進計画の成果指標

	実績値	中間目標値 (2021年度)	目標値 (2023年度)
定期的（週1回以上）にスポーツ や運動を行う人の割合	59.7% (2017年度)	63.3%	65.1%

【各事業の取り組み内容】

健康づくり普及啓発事業【担当課：健康づくり推進課】		 	
1-1-1-1 市民の間での健康づくり活動を活発にする			
◇2020年度の取り組み◇		2020年度の事業費：2,210千円	
<p>【健康づくり普及啓発事業の実施】</p> <p>地域の健康づくりのリーダーとして活動する健康普及員を支援し健康づくりを推進します。</p> <p>地区の特徴を活かした健康普及員活動（ウォーキングや体操教室、健康測定会、食生活教室、健康普及員OB会による月例ウォーキング等）や市民まつり、健康都市やまとフェア等への参加など、市内全域で健康づくり活動を展開しています。</p> <p>*健康づくり普及啓発事業は、「楽しく食べようプロジェクト」「地域とつながろうプロジェクト」にも掲載されています。</p>			
	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

歩く健康づくり事業【担当課：健康づくり推進課】			
1-1-1-1 市民の間での健康づくり活動を活発にする			
◇2020年度の取り組み◇		2020年度の事業費：7,188千円	
<p>【やまとウォーキンピックの開催】</p> <p>5月※と10月の年2回開催し、「歩くこと」の推進及び定着を図ります。</p> <p>【ウォーキングサインの設置】</p> <p>不特定多数の方に見ていただき、歩くことを意識していただくため、駅や公共施設までの距離、時間、歩数、消費カロリーを記したウォーキングサインを市道に設置します。</p> <p>【歩行姿勢測定システムの導入】</p> <p>「スポーツフェスタ」や「健康都市やまとフェア」などのイベントで測定会を実施します。※文化創造拠点シリウスの健康テラスで行われる健康講座を活用し、定期的に測定会を実施します。</p> <p>※2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p>			
	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

一般介護予防事業（介護特会）【担当課：健康づくり推進課・人生100年推進課】

1-1-1-2 高齢の方の生き生きとした毎日を応援する



◇2020年度取り組み◇

2020年度の事業費：73,991千円

【介護予防普及啓発】

介護予防に関する普及啓発のため、健康遊具体験会や介護予防セミナー（運動セミナー、口腔セミナー、栄養セミナー、認知症予防セミナー※）を開催します。

※認知症講演会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

【ふれあいネットワーク事業の実施】

大和市社会福祉協議会への委託により、地区社会福祉協議会の活動（ふれあい訪問、ミニサロン開催、個別支援）を支援します。

【介護予防サポーター養成】

市内9カ所の地域包括支援センターへの委託により、介護予防や認知症に関する情報を地域に普及する活動を行うサポーターを養成するための講座を開催します。

【コグニバイクの普及啓発】

※2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止中

認知機能の向上を目的とした、脳と体の両方を同時に活動させる自転車型運動機器「コグニバイク」2台を、シリウス4階の健康度見える化コーナーに設置しています。週3回支援員がつき、利用方法についての支援を行います。また、継続利用される方を対象とした登録会を年3回開催しています。

*一般介護予防事業は、「地域とつながろうプロジェクト」にも掲載されています。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			
（健康づくり関連）			
（認知症施策関連）			

介護予防・生活支援サービス事業（介護特会）【担当課：人生100年推進課】

2-1-1-1 高齢の方にとって安心できる生活環境を整える



◇2020年度取り組み◇

2020年度の事業費：51,800千円

【訪問型サービス事業】

65歳以上の基本チェックリストの判定基準に該当し、サービス利用が必要と判断された方を対象に、専門職（理学療法士、歯科衛生士等）が訪問指導する短期集中予防サービスを実施します。

【通所型サービス事業】

65歳以上の要支援1・2の認定を受けている方、基本チェックリストの判定基準に該当しサービス利用が必要と判断された方を対象に、次の短期集中予防サービス（全14回の講座）を実施します。

- ・運動機能向上講座
- ・心身機能向上講座
- ・運動・口腔機能向上講座

*介護予防・生活支援サービス事業は、「楽しく食べようプロジェクト」にも掲載されています。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

既設公園等大規模改修事業【担当課：みどり公園課】

6-2-3-2 市民に親しまれる公園づくりを推進する



◇2020年度取り組み◇

2020年度の事業費：171,348千円

【既設公園の施設改修工事】

破損及び老朽化した遊具の改修や、危険なため既に撤去した遊具の再設置、ボール遊びもできる防球ネットの設置などを実施しています。

【公園施設長寿命化改修工事】

「大和市公園施設長寿命化計画」に基づき、老朽化した遊具などの改修工事を計画的に実施しています。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

ゆとりの森整備事業【担当課：みどり公園課】

6-2-3-2 市民に親しまれる公園づくりを推進する



◇2020年度取り組み◇

2020年度の事業費：25,970千円

昨年度整備した四阿（あずまや）へのアプローチ園路整備や駐輪場の拡張を行います。

*ゆとりの森整備事業は、「ゆとりを感じようプロジェクト」にも掲載されています。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

街区公園等整備事業【担当課：みどり公園課】

6-2-3-2 市民に親しまれる公園づくりを推進する



◇2020年度取り組み◇

2020年度の事業費：137,766千円

【（仮称）ふれあいの森草柳第2広場整備】

スケートボードや自転車の練習、バスケットボール（3×3）などができるエリアのほか、緑化した広場を整備し、遊びや憩いの場を提供します。

*街区公園等整備事業は、「ゆとりを感じようプロジェクト」にも掲載されています。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

スポーツ大会開催事業【担当課：スポーツ課】

7-3-1-1 市民がスポーツを楽しむ機会を提供する



◇2020 年度の取り組み◇

2020 年度の事業費：10,412 千円

【市民総合スポーツ選手権大会の開催】

アマチュアスポーツ精神の高揚と健康の増進のため、市民の間に広くスポーツ参加の機会をつくります。あらゆる部門にわたり競技会を開催することにより、選手層の強化開発とスポーツの発展を図ります（2019 年度は 23 種目実施）。

【駅伝競走大会の開催】

※2020 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止

新春の体育行事として、大和スポーツセンターを中心とする周回コースで開催します（2019 年度開催の第 62 回大会は、地区対抗、一般 A、一般 B、中学生の 4 部門で、113 チームが参加）。

【スポーツフェスタの開催】

※2020 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止

体力測定や様々なスポーツの紹介・体験を通じて、スポーツの普及、健康意識の高揚を図ります。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める 事業費の推計（千円）			

スポーツ教室開催事業【担当課：スポーツ課】

7-3-1-1 市民がスポーツを楽しむ機会を提供する



◇2020 年度の取り組み◇

2020 年度の事業費：5,378 千円

【スポーツ教室の開催】

※2020 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部開催中止

日頃スポーツの機会の少ない人もスポーツの楽しさを経験することにより、スポーツを習慣化することを目的し、こどもや障がい者等、すべての人が気軽にスポーツをしたくなるような種目の教室を開催します（2020 年度は 18 回実施）。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める 事業費の推計（千円）			

地域スポーツ推進事業【担当課：スポーツ課】

7-3-1-1 市民がスポーツを楽しむ機会を提供する



◇2020年度の取り組み◇ 2020年度の事業費：9,771千円

【「夢の教室」開催】

※2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全クラス開催中止

市立小学校 5 年生及び市立中学校 2 年生全クラスを対象に「夢を持つことの大切さ」「仲間と協力することの大切さ」を伝えていくことを目的とした「夢の教室」を開催します（2019年度は小学校 64 クラス、中学校 48 クラスで実施）。

【総合型地域スポーツクラブの創設、活動支援】

総合型地域スポーツクラブが自律的で主体的な運営を行えるよう、団体の会員拡大や活動基盤安定に向けた支援を行います。

【「トップスポーツ観戦デー」の実施】

トップレベルの大会等を市内の競技施設に誘致して開催し、スポーツに親しむ機会を提供します（2019年度はラグビー関東大学対抗秋季公式戦を開催）。

【スポーツボランティアの育成】

スポーツボランティアに関わる情報・機会を提供するとともに、スポーツを支えるボランティア活動への参加拡大及び推進を図ります。

*地域スポーツ推進事業は、「地域とつながろうプロジェクト」にも掲載されています。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

大和スタジアム・つきみ野野球場・宮久保野球場施設管理運営事業【担当課：スポーツ課】

7-3-1-2 市民がスポーツを楽しむ環境を整える



◇2020年度の取り組み◇ 2020年度の事業費：57,042千円

快適なスポーツ施設環境を提供するため、大和スタジアムをはじめとした野球場の維持管理及び運営を、指定管理委託により行います。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

ゆとりの森スポーツ施設管理運営事業【担当課：スポーツ課】

7-3-1-2 市民がスポーツを楽しむ環境を整える



◇2020年度の取り組み◇ 2020年度の事業費：32,562千円

快適なスポーツ施設環境を提供するため、ゆとりの森スポーツ施設（芝生グラウンド、テニスコート、大規模多目的スポーツ広場、中規模多目的スポーツ広場、スポーツハウス）の維持管理及び運営を、指定管理委託により行います。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

◇2020 年度の取り組み◇ 2020 年度の事業費：6,110 千円

【女子小中学生を対象としたサッカー大会「大和なでしこカップ」の開催】

※2020 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中学生中止。小学生開催検討中。

未来の「なでしこジャパン」を目指す女子サッカー選手たちに活躍の場を提供するとともに、女子サッカーの競技力の向上を図ることを目的として大会を開催します（2019 年度は中学生以下大会 1 回、小学生以下の大会 1 回を開催）。

【女子小中学生のサッカー体験会や技術指導等の実施】

※2020 年度毎月 1 回開催予定 4 月～8 月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。以降開催検討中。

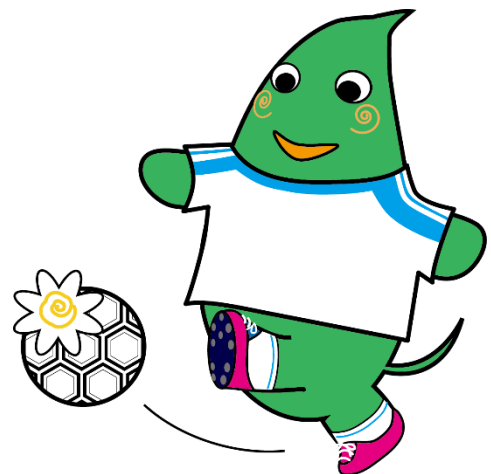
初めてサッカーを体験する子を中心に、誰でも楽しめるプログラムを提供する「女子小中学生サッカー体験会」を開催します。

【女子サッカー関連イベントの開催】

※2020 年度新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「なでしこレジェンドが大和にやってくる」は中止。「大和なでしこサッカーフェスティバル」は開催検討中。

女子サッカーへの関心を高めていくことを目的に、現役のなでしこジャパンや OG が特別講師となりサッカー教室やミニゲームを行う「なでしこレジェンドが大和にやってくる」「大和なでしこサッカーフェスティバル」を開催し、気軽にサッカーを楽しめる場を提供します。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める 事業費の推計（千円）			





事例紹介 健康への道も一歩から

「歩く」ことは、継続して取り組むことで、生活習慣病の予防・血圧や血糖値の改善・心肺機能の改善・骨粗しょう症の予防など、様々な効果が期待できます。また、国が平成28年に実施した「社会生活基本調査」では、スポーツとして「ウォーキング」に取り組まれている方が一番多く、幅広い年齢層で実施されている結果が出ており、このようなことから気軽に実践できる特徴があると言えます。

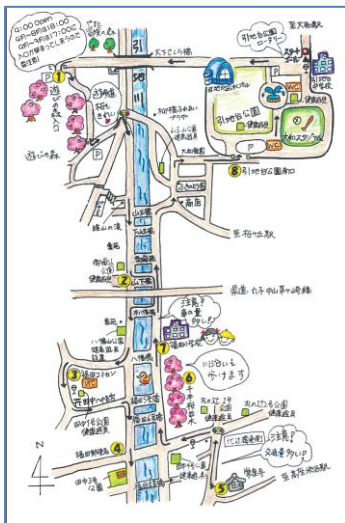
大和市では「歩く」ことの可能性に着目し、歩く健康づくりに関する施策を総合的に推進するため、平成30年10月に「大和市歩く健康づくり推進条例」を施行し、歩く健康づくりの取り組みが定着するように様々な事業を行っています。

■やまとウォーキンピック

4~7名でチームをつくり、市が貸し出す歩数計を使用し、チームの目標歩数を決めて1カ月間歩くことに取り組むイベントで、5月と10月の年2回実施しています。令和元年10月に実施したやまとウォーキンピックには281チーム、1,519人と大変多くの参加がありました。ご友人や職場の同僚と参加できますので、歩く健康づくりに取り組むきっかけとして参加されてはいかがでしょうか。



やまとウォーキンピック表彰式



ウォーキングマップ

■大和市ウォーキングマップ

大和市健康普及員連絡協議会が作成しており、より楽しく歩いていただけるように、市内の歴史や自然の名所などにふれあえる12のコースが紹介され、大和市の魅力を再確認できる内容になっています。健康普及員のOB会が、月1回程度ウォーキングマップのコースを活用したウォーキングイベントを開催しておりますのでぜひご参加ください。

■ウォーキングサイン

多くの方に歩くことを意識していただくために、駅や公共施設までの距離、歩数、時間及び消費カロリーを記したウォーキングサインの設置を進めています。通勤、通学、散歩の機会にご活用ください。



ウォーキングサイン



市民の取り組み 「大和市地区体育振興会連絡協議会」の活動

地区体育振興会連絡協議会は、各地区体育振興会が互いに連絡協調を図り、スポーツ活動を振興することで、地域住民の体力向上と健全な精神を育むことに寄与することを目指して活動しています。

各地区の体育振興会は、市の事業への協力や地区ごとのスポーツ活動の企画・運営を担っています。特に例年10月頃に開催している地区体育祭・運動会は、各地区のメインとなるスポーツイベントであり、お年寄りから小さいこどもたちまで、たくさんの方が元気いっぱいに参加し、気持ちよく汗をかいています。

■主な活動

- 体育祭・運動会など、地区内スポーツ・レクリエーション事業の開催
- 大和市駅伝競走大会やスポーツフェスタなどへの選手派遣・運営協力
- スポーツ推進委員・社会体育振興委員の推薦



大和市駅伝競走大会



スポーツフェスタ



桜丘運動会



食べることは、生きるための基本であり、必要な栄養素を摂取するだけでなく、多様な食経験などを通じて、豊かな人間性を育むものでもあります。ライフステージに応じて適切な食生活を送ることができるよう取り組むとともに、新しい食文化にふれる機会を提供するなど、様々な普及啓発活動を行っていきます。

【健康都市プログラム掲載事業】

楽しく食べようプロジェクト一覧 「健康都市やまと総合計画 実施計画」における 主要な事務事業より抽出	主な取り組み	健康都市やまと総合計画								所管課	ページ
		基本目標									
		1	2	3	4	5	6	7	8		
		人				まち		社会			
健康づくり普及啓発事業【再掲】	食生活教室の開催	○								健康づくり推進課	25
食育推進事業	食育イベントの開催	○								健康づくり推進課	25
介護予防・生活支援サービス事業（介護特会）【再掲】	運動・口腔機能向上講座の実施		○							人生100年推進課	26
母子保健相談指導事業	もぐもぐ教室等の開催			○						すくすく子育て課	26
こども食堂支援事業	こども食堂を実施する団体への補助金交付			○						こども・青少年課	27
保育所給食事業（市立保育所）	昼食やおやつ、延長保育における補食の提供			○						ほいく課	27
学校給食食育推進事業	夏休み親子料理教室の実施				○					保健給食課	27
北部学校給食共同調理場運営事業	安全で良質な学校給食の提供				○					保健給食課	28
中部学校給食共同調理場運営事業	安全で良質な学校給食の提供				○					保健給食課	28
南部学校給食共同調理場運営事業	安全で良質な学校給食の提供				○					保健給食課	28
単独調理場運営事業	安全で良質な学校給食の提供				○					保健給食課	28
国際化推進事業	やまと世界料理の屋台村の開催								○	国際・男女共同参画課	29
うまいもの市開催事業	「全国ふるさとまつり うまいもの市」の開催								○	産業活性課	29
農産物消費拡大推進事業	地場農産物の広報活動								○	農政課	30
市民朝霧市支援事業	朝霧市、夕やけ市、おさんぽマートへの補助金交付								○	農政課	30

【プロジェクトに関連する個別計画】

- ・ 第2次大和市食育推進計画
- ・ 第2次大和市歯及び口腔の健康づくり推進計画

【関連計画における参考となる指標】

- ・ 第2次大和市食育推進計画の評価指標

	実績値	目標値（2023年）
ふだん誰かと一緒に食事をとる市民の割合	77.6% (2018年)	90.0%
学校給食の残食率（主に野菜を使った料理） ①小学校 ②中学校	① 11% ② 9% (2019年)	① 8.8% ② 10.8%
食育に関心を持っている市民の割合	74.1% (2018年)	90.0%

- ・ 第2次大和市歯及び口腔の健康づくり推進計画の評価指標

	実績値	目標値（2023年度）
70歳代における咀嚼良好者の増加	73.8% (平成30年度)	75.0%
健診目的で1年に1回以上歯科医院を受診している人（20歳以上）の割合	51.4% (平成30年度)	60.0%

【各事業の取り組み内容】

健康づくり普及啓発事業（再掲）【担当課：健康づくり推進課】			
1-1-1-1 市民の間での健康づくり活動を活発にする			
2020年度の事業費：2,210千円			
◇2020年度の取り組み◇			
【健康づくり普及啓発事業の実施】			
地域の健康づくりのリーダーとして活動する健康普及員を支援し健康づくりを推進します。			
地区の特徴を活かした健康普及員活動（ウォーキングや体操教室、健康測定会、食生活教室、健康普及員OB会による月例ウォーキング等）や市民まつり、健康都市やまとフェア等への参加など、市内全域で健康づくり活動を展開しています。			
*健康づくり普及啓発事業は、「楽しく食べようプロジェクト」「地域とつながろうプロジェクト」にも掲載されています。			
	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

食育推進事業【担当課：健康づくり推進課】			
1-1-1-1 市民の間での健康づくり活動を活発にする			
2020年度の事業費：1,984千円			
◇2020年度の取り組み◇			
【食生活改善推進員養成講座の開催】			
食育の普及の担い手となる食生活改善推進員を受講しやすいよう回数を減らして養成します。			
【食生活改善推進協議会の活動支援】			
食生活改善推進員を対象とした食生活の知識や調理技術向上の研修会の支援をします。			
【食生活改善活動】			
食生活改善推進員が地区活動として各種教室等を開催や、動画・配布物での啓発等により、バランスの良い食生活等の普及に努めます。			
【「ベジファースト・ラスト15～まず野菜 さいごは残さずごちそうさま～」の普及啓発】			
野菜から食べることの効果と残さず食べることの大切さを広めます。			
【食育講座の開催】			
※2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止			
食品衛生や食品表示等についての知識向上を図るため、講座を開催します。			
【食育イベントの開催】			
楽しみながら食育への関心を深めてもらうため、庁内・地域、食育関連団体と連携したお家で楽しめるイベントを開催します。			
【「やまと食の応援団」事業の実施】			
市が設定した要件にそって、健康的な食事ができる環境づくりに取り組んでいる飲食店事業者等を「やまと食の応援団」として市に登録し、自然に健康になれる食環境づくりを推進します。			
*食育推進事業は、「地域とつながろうプロジェクト」にも掲載されています。			
	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

リーディングプロジェクト

介護予防・生活支援サービス事業（介護特会）（再掲）【担当課：人生100年推進課】



2-1-1-1 高齢の方にとって安心できる生活環境を整える

◇2020年度取り組み◇ 2020年度の事業費：51,800千円

【訪問型サービス事業】

65歳以上の基本チェックリストの判定基準に該当し、サービス利用が必要と判断された方を対象に、専門職（理学療法士、歯科衛生士等）が訪問指導する短期集中予防サービスを実施します。

【通所型サービス事業】

65歳以上の要支援1・2の認定を受けている方、基本チェックリストの判定基準に該当しサービス利用が必要と判断された方を対象に、次の短期集中予防サービス（全14回の講座）を実施します。

- ・運動機能向上講座
- ・心身機能向上講座
- ・運動・口腔機能向上講座

*介護予防・生活支援サービス事業は、「楽しく食べようプロジェクト」にも掲載されています。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

母子保健相談指導事業【担当課：すくすく子育て課】



3-1-1-1 こどもの健やかな発育・発達を支援する

◇2020年度取り組み◇ 2020年度の事業費：6,268千円

【母子健康手帳の交付】

妊娠届出により、保健師が全数面接を行い、妊娠期から妊娠・出産・子育てや食事・栄養に関する相談に随時応じます。

【各種啓発教室等の開催】

※2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。2歳児歯科相談のみ、9月より実施。



プレママ・パパ教室、もぐもぐ教室、1歳児育児教室、2歳児歯科相談、おべんとう教室を開催し、妊娠期から幼児期の育児や食育に関する普及啓発を行うとともに相談に応じます。



【育児相談等の実施】



定例育児相談を実施し、身長・体重の測定と、乳幼児の育児や食事、発育、発達の相談に保健師、管理栄養士が応じます。また、「子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）」に伴う、小児科医によるエコチル育児相談を実施します。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、育児相談は中止となりました。7月より保健福祉センターでの育児相談のみ実施します。

電話での育児や栄養の相談を随時行います。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

こども食堂支援事業【担当課：こども・青少年課】  			
3-1-1-1 こどもの健やかな発育・発達を支援する			
◇2020年度取り組み◇	2020年度の事業費：3,840千円		
【運営費等の補助】 大和市内で実施されている5カ所のこども食堂について、運営費等を補助し、こどもの孤食を減らすとともに、こどもにとって安心できる地域の居場所づくりと保護者への子育て支援を行います。			
	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

保育所給食事業（市立保育所）【担当課：ほいく課】  			
3-2-1-1 保護者のニーズに応じてきめ細やかな保育等を提供する			
◇2020年度取り組み◇	2020年度の事業費：101,765千円		
【給食調理業務の実施】 管理栄養士が栄養価計算をし、作成した献立に基づき昼食、おやつ、延長保育における補食を提供しています。 乳幼児期に必要な栄養素を摂取するだけでなく、「楽しく食べるこども」を目指して、保護者とともにこどもの健全な発育を確認しながら、食育に取り組んでいます。 給食を皆で食べることにより、こどもの食べる意欲を育て、より良い食習慣の確立を目指しています。			
	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

学校給食食育推進事業【担当課：保健給食課】  			
4-2-1-1 こどもが健康的な生活行動や習慣を身につけられるようにする			
◇2020年度取り組み◇	2020年度の事業費：514千円		
【給食展を開催】 給食を通じて、食や食を取り巻く人、自然の恵みなどに感謝するきっかけを提供するとともに、本市学校給食についての情報発信を行います。 【夏休み親子料理教室を実施】 楽しく料理をすることにより、自分でつくる喜びを知っていただくとともに、給食への理解を深めるきっかけを提供します。			
	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

学校給食共同調理場運営事業（北部・中部・南部）【担当課：保健給食課】



4-2-1-1 こどもが健康的な生活行動や習慣を身につけられるようにする

◇2020 年度の取り組み◇

2020 年度の事業費：（北部）175,552 千円、（中部）192,987 千円、（南部）204,293 千円

【給食調理業務】

安全で良質な学校給食を提供するため、衛生管理に細心の注意をはらい、給食を調理します。

【施設運営管理】

学校給食を調理する環境を安全かつ清潔に保つため、調理場施設の運営を行います。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める 事業費の推計（千円）	（北部） （中部） （南部）	（北部） （中部） （南部）	（北部） （中部） （南部）

単独調理校運営事業【担当課：保健給食課】



4-2-1-1 こどもが健康的な生活行動や習慣を身につけられるようにする

◇2020 年度の取り組み◇

2020 年度の事業費： 236,740 千円

【給食調理業務】

安全で良質な学校給食を提供するため、衛生管理に細心の注意をはらい、給食を調理します。

【施設運営管理】

学校給食を調理する環境を安全かつ清潔に保つため、調理場施設の運営を行います。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める 事業費の推計（千円）			



国際化推進事業【担当課：国際・男女共同参画課】

8-1-3-1 多様な文化を認め合い誰もが住みよい環境をつくる



◇2020 年度の取り組み◇

2020 年度の事業費：14,692 千円

【外国語通訳や通訳・翻訳ボランティアの派遣】

(公財)国際化協会に週4日、1ヶ国語(計4ヶ国語)、市役所内に週1日、1ヶ国語の通訳窓口を設置します。

通訳・翻訳ボランティアにより、行政文書の翻訳、公的機関への通訳派遣など、外国人市民の支援を実施します。

【つるま読み書きの部屋の運営(協働事業)】

※第1期は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

「ひらがな、カタカナが読める外国人」を対象に、つるま読み書きの部屋を年3期(1期4回)実施します。日常生活の中で「読んだり、書いたり」するものを取り上げ、日本語を勉強します。

【やまと世界料理の屋台村の開催】2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

世界各国の料理や音楽、舞踊などを通じ、広く市民の皆さんに外国文化への興味を持ってもらうため、やまと広場・図書館の道にて、やまと世界料理の屋台村を開催します。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める事業費の推計(千円)			

うまいもの市開催事業【担当課：産業活性化課】

8-2-1-2 商工業に対する市民の関心を高める



◇2020 年度の取り組み◇

2020 年度の事業費：9,700 千円

【うまいもの市の開催】

※2020年の開催については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

毎年10月第1土曜日とその翌日曜日の2日間、やまと広場及び図書館の道を会場として、全国各地の特産品や名産品(うまいもの)を楽しむことができる「全国ふるさとまつり うまいもの市」を開催しています。

(参考:2019年の開催実績)

- ・開催日時:10月5日(土曜日)10時~17時、10月6日(日曜日)10時~16時
- ・参加団体:市町村24自治体、市内県人会15県人会、大和市特産品・推奨品協議会
- ・来場者数:約3万5千人

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める事業費の推計(千円)			

農産物消費拡大推進事業【担当課：農政課】

8-2-3-2 地域農産物を消費しやすい環境を整える



◇2020年度の取り組み◇

2020年度の事業費：500千円

【米作文及び大和で採れた野菜作文コンクールの実施】

「米」と「大和で採れた野菜」をテーマとする作文を募集することにより、児童の「米」と「大和で採れた野菜」に対する意識の高揚を図り、さらに日本型食生活の定着、「米」と「大和で採れた野菜」の消費拡大を図ります。

【収穫物活用体験料理教室の開催】

市内農場での野菜の収穫と地場農産物を使った料理教室を一緒に体験してもらうことで、地場農産物に対する理解・普及を図ります。

【親子農業見学会の開催】

市内の農家を見学することにより農業に親しんでもらい、地場農産物に対する意識を高め、消費拡大を図ります。

【地場農産物の広報活動】

農業団体等が開催するイベント等を積極的に支援し、イベント等で農産物直売所マップの配布などPR活動を行うことで、地場農産物の消費拡大を図ります。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

市民朝霧市支援事業【担当課：農政課】

8-2-3-2 地域農産物を消費しやすい環境を整える



◇2020年度の取り組み◇

2020年度の事業費：600円

【朝霧市、夕やけ市、おさんぽマートの実施に対する補助金の交付】

新鮮で安価な生産物を提供している朝霧市や夕やけ市などの運営をしている大和市民朝霧市推進委員会を支援します。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

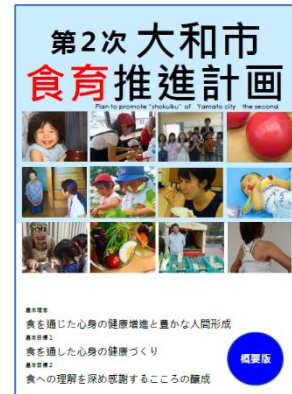


事例紹介 気づきをうながす食育推進計画と歯及び口腔の健康づくり推進計画

■気づきをうながす食育推進計画

人生で何万回にも及ぶ食という営み。食が充実すれば、生涯にわたる心身の健康につながることでしょう。

食に関する知識や興味関心を高めるためには、一人ひとりが食育の大切さを実感し、主体的に取り組む食育活動が重要です。そこで、大和市では「気づきをうながす食育計画」をコンセプトに、手に取って読んでもらえるよう、身近な話題や食育に関する本の紹介を充実させた食育推進計画を策定しました。

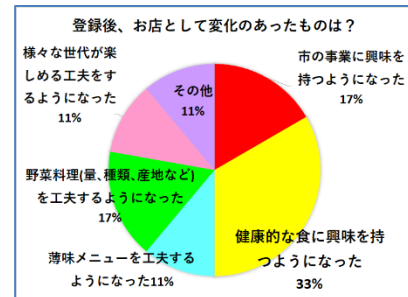


食育推進計画

◇やまと食の応援団誕生の秘密◇

健康寿命の延伸に向け、国は「健康無関心層も自然に健康になれる食環境づくり」の必要性を示しています。大和市では食に関する3つの基準を設定し、「やまと食の応援団」として登録することで、普及啓発の場の拡大と健康的な食環境づくりを進めています。

登録した飲食店等へのアンケート結果では「健康的な食に興味を持つようになった」「野菜料理を工夫するようになった」など、ほぼすべての飲食店に健康意識の変化があったほか、「セットメニューに野菜の小皿を追加した」「お通しに野菜料理を提供した」など、健康的な食環境整備につながっています。



飲食店等へのアンケート結果

■大和市歯及び口腔の健康づくり推進計画

大和市では、市民の皆さまが自ら歯科疾患の予防や口腔機能維持向上を積極的に推進できるよう、「大和市歯及び口腔の健康づくり推進計画」を策定し、毎月8日を「歯の日」と定めて、ご自身やご家族の歯と口腔の健康に意識を向けるきっかけとしています。市民が歯と口腔の健康づくりに自主的に取り組み、心身ともに健やかな生活が送れるよう、取り組んでまいります。

◇糖尿病と歯周病の意外な関係◇

歯と口腔の健康を守ることは、食事や会話を楽しむなど毎日の生活を豊かにするために大切です。歯周病があると、歯周病から出る毒素により、インスリン生成が抑制され、血糖値が上昇しやすくなります。また、歯の喪失により噛めなくなり、血糖値が上昇しやすくなります。歯周病の治療をすることで、血糖値のコントロールがしやすくなります。このように糖尿病と歯周病には密接な関係があるのです。片方だけの治療では高い効果は得られません。

大和市では、糖尿病重症化予防の訪問対象者に歯科受診や歯周病予防のチラシを配るなど、いつまでも元気に楽しく食べるための普及啓発を進めています。



市民の取り組み 「大和市食生活改善推進員」の活動

私たちは食生活改善推進員養成講座を受講した後に自主ボランティアとして、食生活改善推進活動をしています。

■設立

昭和40年6月1日

■会員数

82名（2019年4月1日現在）

■目標

1. 健康づくり事業の推進
2. 生活習慣病予防のために多様な食品で栄養のバランスを考えた食生活の普及
3. よい食習慣は幼児期からの推進活動
4. 地場産物を使った食文化の伝承の普及活動
5. 高齢者に心豊かな食事の普及
6. 食べ物を大切に上手な活用を、生ごみを少なく環境浄化に努める

■活動状況

健康づくり料理教室



おやこの食育教室



健康都市やまとフェア



消費生活展





地域とつながろうプロジェクト

地域とつながりを持つことは、社会的孤立を防ぎ、日々の生きがいをつくることにつながります。市民の皆さんが生活の様々な場面で活躍できるよう、地域活動やボランティアに参加できる機会を設けるだけでなく、交通手段の充実を図るなど外出しやすいまちづくりにも努めていきます。

【健康都市プログラム掲載事業】

地域とつながろうプロジェクト一覧 「健康都市やまと総合計画 実施計画」における 主要な事務事業より抽出	主な取り組み	健康都市やまと総合計画								所管課	ページ
		基本目標									
		1	2	3	4	5	6	7	8		
		人				まち		社会			
健康づくり普及啓発事業【再掲】	健康普及員の支援	○								健康づくり推進課	34
食育推進事業【再掲】	食生活改善推進員の養成	○								健康づくり推進課	34
大和市健康ポイント事業	健康ポイント制度の実施	○								健康づくり推進課	35
一般介護予防事業（介護特会）【再掲】	介護予防サポーターの養成	○								健康づくり推進課 人生100年推進課	35
おひとり様などの終活支援事業	葬儀生前契約等のサポート		○							健康福祉総務課	36
小学校地域教育力活用推進事業	学校支援ボランティア人材バンクの作成				○					指導室	36
中学校地域教育力活用推進事業	学校支援ボランティア人材バンクの作成				○					指導室	36
青少年指導者育成支援事業	青少年育成団体の活動支援				○					こども・青少年課	36
自然観察センター・しらかしのいえ運営事業	市民ボランティアの育成						○			みどり公園課	37
地域公共交通施策事業	地域乗合交通の支援						○			街づくり総務課	37
コミュニティバス運行事業	「のろっと」「やまとんGO」の運行						○			街づくり総務課	38
自転車利用環境推進事業	自転車通行空間の整備						○			道路安全対策課	38
健康都市大学事業	市民が講師となる講座の企画、運営							○		図書・学び交流課	39
地域スポーツ推進事業【再掲】	スポーツボランティアの育成							○		スポーツ課	40
スポーツ関係団体支援事業	スポーツ関連団体の活動支援							○		スポーツ課	40
自治会活動支援事業	自治会活動の支援								○	生活あんしん課	41
コミュニティセンター管理運営事業	コミュニティセンターの管理運営								○	生活あんしん課	41
市民活動センター管理運営事業	市民活動に関する情報の提供								○	市民活動課	42
市民活動推進事業	協働事業等提案制度の実施								○	市民活動課	42

【プロジェクトに関連する個別計画】

- ・ 第5期大和市地域福祉計画
- ・ 健康都市やまと MANABI 計画（大和市生涯学習推進計画）

【関連計画における参考となる指標】

- ・ 健康都市やまと総合計画の成果を計る主な指標

	実績値	中間目標値 (2021年)	目標値 (2023年)
地域に支え合う人のつながりがある と思う市民の割合	43.9% (2016年)	48.5%	50.0%



- ・ 第5期大和市地域福祉計画の成果を計る主な指標




	実績値	中間目標値 (2021年度)	目標値 (2023年度)
民生委員・児童委員充足率	94.6% (2019年度)	100.0%	100.0%

- ・ 健康都市やまと MANABI 計画（大和市生涯学習推進計画）の成果を計る指標

	実績値	目標値 (2023年度)
健康都市大学の受講者数	9,535人 (2019年度)	2,600人

【各事業の取り組み内容】

健康づくり普及啓発事業（再掲）【担当課：健康づくり推進課】			
1-1-1-1 市民の間での健康づくり活動を活発にする			
		 	
◇2020 年度の取り組み◇		2020 年度の事業費：2,210 千円	
【健康づくり普及啓発事業の実施】			
地域の健康づくりのリーダーとして活動する健康普及員を支援し健康づくりを推進します。			
地区の特徴を活かした健康普及員活動（ウォーキングや体操教室、健康測定会、食生活教室、健康普及員 OB 会による月例ウォーキング等）や市民まつり、健康都市やまとフェア等への参加など、市内全域で健康づくり活動を展開しています。			
*健康づくり普及啓発事業は、「楽しく食べようプロジェクト」「地域とつながろうプロジェクト」にも掲載されています。			
	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

食育推進事業（再掲）【担当課：健康づくり推進課】			
1-1-1-1 市民の間での健康づくり活動を活発にする			
		  	
◇2020 年度の取り組み◇		2020 年度の事業費：1,984 千円	
【食生活改善推進員養成講座の開催】			
食育の普及の担い手となる食生活改善推進員を受講しやすいよう回数を減らして養成します。			
【食生活改善推進協議会の活動支援】			
食生活改善推進員を対象とした食生活の知識や調理技術向上の研修会の支援をします。			
【食生活改善活動】			
食生活改善推進員が地区活動として各種教室等を開催や、動画・配布物での啓発等により、バランスの良い食生活等の普及に努めます。			
【「ベジファースト・ラスト 15～まず野菜 さいごは残さずごちそうさま～」の普及啓発】			
野菜から食べることの効果と残さず食べることの大切さを広めます。			
【食育講座の開催】			
※2020 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止			
食品衛生や食品表示等についての知識向上を図るため、講座を開催します。			
【食育イベントの開催】			
楽しみながら食育への関心を深めてもらうため、市内・地域、食育関連団体と連携したお家で楽しめるイベントを開催します。			
【「やまと食の応援団」事業の実施】			
市が設定した要件にそって、健康的な食事ができる環境づくりに取り組んでいる飲食店事業者等を「やまと食の応援団」として市に登録し、自然に健康になれる食環境づくりを推進します。			
*食育推進事業は、「地域とつながろうプロジェクト」にも掲載されています。			
	2020 年度	2021 年度	2022 年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

大和市健康ポイント事業【担当課：健康づくり推進課】

1-1-1-1 市民の間での健康づくり活動を活発にする



◇2020 年度の取り組み◇ 2020 年度の事業費：6,468 千円

【健康ポイント制度の実施】

健診等の受診や健康に係る教室、講演、イベント等への参加によりポイントが貯まり、貯まったポイントで景品の抽選に応募できます。

事業参加対象者を 40 歳以上から 20 歳以上に拡大することで、より多くの方々に自主的な健康づくりに取り組むきっかけをつくとともに、習慣化されるよう支援をします。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

一般介護予防事業（介護特会）【担当課：健康づくり推進課・人生100年推進課】

1-1-1-2 高齢の方の生き生きとした毎日を応援する



◇2020 年度の取り組み◇ 2020 年度の事業費：73,991 千円

【介護予防普及啓発】

介護予防に関する普及啓発のため、健康遊具体験会や介護予防セミナー（運動セミナー、口腔セミナー、栄養セミナー、認知症予防セミナー※）を開催します。

※認知症講演会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

【ふれあいネットワーク事業の実施】

大和市社会福祉協議会への委託により、地区社会福祉協議会の活動（ふれあい訪問、ミニサロン開催、個別支援）を支援します。

【介護予防サポーター養成】

市内 9 カ所の地域包括支援センターへの委託により、介護予防や認知症に関する情報を地域に普及する活動を行うサポーターを養成するための講座を開催します。

【コグニバイクの普及啓発】

※2020 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休止中

認知機能の向上を目的とした、脳と体の両方を同時に活動させる自転車型運動機器「コグニバイク」2 台を、シリウス 4 階の健康度見える化コーナーに設置しています。週 3 回支援員がつき、利用方法についての支援を行います。また、継続利用される方を対象とした登録会を年 3 回開催しています。

*一般介護予防事業は、「地域とつながろうプロジェクト」にも登載されています。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			
（健康づくり関連）			
（認知症施策関連）			

おひとり様などの終活支援事業【担当課：健康福祉総務課】



2-1-1-1 高齢の方にとって安心できる生活環境を整える

◇2020年度の取り組み◇ 2020年度の事業費：2,639千円

主にひとり暮らしの高齢の方々の終活に関する不安に「わたしの終活コンシェルジュ」が寄り添い、葬儀等の生前契約の締結や死後の遺品整理、相続財産の処分などの段取りができるように支援を行います。

保健、医療、福祉などの幅広い分野で、高齢のひとり暮らしの方々などが疑問に思うことの多い内容を解説したり、相談窓口を紹介したりする冊子「生活お役立ちガイド」を発行します。

これまでの人生を振り返り、自分自身の情報や要望・希望を記載して残しておくことで、万一のことがあった際に家族などが役立つノートとして、エンディングノートを発行します。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

地域教育力活用推進事業（小学校・中学校）【担当課：指導室】



4-2-2-2 社会に開かれた学校教育を推進する

◇2020年度の取り組み◇ 2020年度の事業費：（小学校）1,195千円、（中学校）755千円

【学校評議員の依頼】

各学校の推薦により、学校評議員を依頼します。

【地域ボランティアによる学習支援の実施】

学校支援ボランティア人材バンクを作成し、各学校へ配付します。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）	（小学校） （中学校）	（小学校） （中学校）	（小学校） （中学校）

青少年指導者育成支援事業【担当課：こども・青少年課】



4-2-3-2 青少年育成団体の活動を活発にする

◇2020年度の取り組み◇ 2020年度の事業費：7,686千円

【青少年育成団体への補助金の交付】

地域で健全育成を進める3団体に、補助金による支援と、行政内に事務局を置き人的な支援を行い、指導者の育成を図ります。

【子どもの外遊び地域イベント等の実施】

※2020年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止。

外遊びに関する基本条例の趣旨にそった事業を実施予定。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

自然観察センター・しらかしのいえ運営事業【担当課：みどり公園課】



6-1-3-2 地域緑化の推進を図る

◇2020年度取り組み◇ 2020年度の事業費： 39千円

【自然観察センター・しらかしのいえの運営】

本施設の運営方針について、市・管理者・ボランティア団体の3者で年4回委員会を開催します。

【市民ボランティアの育成】

自然観察センター・しらかしのいえで活動しているボランティア団体向けに研修会を年1回行います。また、緑地で活動するための支援として、トコロジスト養成講座を年1回開催します。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計(千円)			

地域公共交通施策事業【担当課：街づくり総務課】



6-3-1-1 日常生活の様々な場面に応じた移動手段を用意する

◇2020年度取り組み◇ 2020年度の事業費：63,564千円

【地域乗合交通の支援】

地域における移動手段創出の取り組みとして、市民による地域交通(のりあい)を2010年度から実施しています(住民組織と市の協働事業)。

西鶴間・上草柳地域で「のりあい」を運行します。

	のりあい
運行距離	約7.6km
運行本数 (1日あたり)	・市役所～西鶴間8丁目～鶴間駅～市役所 平日 18便/土休日 12便
運行間隔	平日午前：25分、平日午後及び土休日：50分
運賃	150円

【総合交通施策の推進】

大和市総合交通施策の改定に向け、市内の交通動向を分析し、改定の方針を整理します。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計(千円)			

コミュニティバス運行事業【担当課：街づくり総務課】

6-3-1-1 日常生活の様々な場面に応じた移動手段を用意する



◇2020年度取り組み◇

2020年度の事業費：339,127千円

【「のろっと」の運行】

コミュニティバス「のろっと」を北部・南部2ルートで運行します。

	北部ルート	南部ルート
運行距離	約18km	約21km
運行本数 (1日あたり)	・中央林間～市役所 平日 8便／土休日 7便 ・市役所～中央林間 平日 7便／土休日 6便	11便
運行間隔	100～120分	50～105分
運賃	100円	

【「やまとんGO」の運行】

ワゴン車を使用して狭い住宅地も通れるコミュニティバス「やまとんGO」を、市内4地域において運行します。

	中央林間西側地域	相模大塚地域	深見地域	桜ヶ丘地域
運行距離	約8.4km	約8.3km	約9.0km	約9.3km
運行本数 (1日あたり)	各ルート44便			
運行間隔	約30分			
運賃	150円			

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める 事業費の推計(千円)			

自転車利用環境推進事業【担当課：道路安全対策課】

6-3-2-1 安全に自転車が利用できる環境や快適な歩行空間を整える



◇2020年度取り組み◇

2020年度の事業費：20,834千円

【自転車通行空間の整備】

新たな自転車通行空間を創出するため、測量及び設計を行います。

歩道上に路面シート等を設置し、自転車の交通ルール啓発及び歩行者の安全確保を図ります。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める 事業費の推計(千円)			

◇2020 年度の取り組み◇

2020 年度の事業費：6,025 千円

【「市民でつくる健康学部」の運営】

※2020 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休講あり

市民が受講生として講義を聴いて学ぶだけでなく、自身が持つスキルや知識、経験を基に講師となった市民講師による講座を、年末年始を除いて毎日実施します。

【「人の健康学部」「まちと社会の健康学部」の運営】

市民向けの講座を実施する市の各部署や指定管理者、外郭団体と連携します。

事務局直営事業として連続講座を年 3 本実施します。

【名誉教授、客員教授による講義】

年度末の修了式で名誉教授による特別講演会を実施します。

【受講ポイントカードの配布】

全講座に共通の受講ポイントを導入し、受講の度にスタンプを押印します。

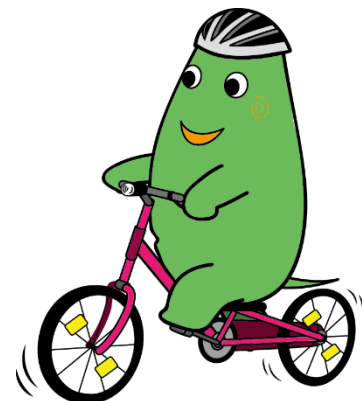
【健康都市大学ガイドブックの配布】

健康都市大学の説明や講座情報をまとめたガイドブックを作成し、配布します。

【修了式の開催】

年度末に修了式を開催し、受講ポイントが 20 ポイントを超えた市民への修了証授与や「市民でつくる健康学部」市民講師への感謝状贈呈を実施します。併せて名誉教授による特別講演会を実施します。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			



地域スポーツ推進事業（再掲）【担当課：スポーツ課】



7-3-1-1 市民がスポーツを楽しむ機会を提供する

◇2020 年度の取り組み◇ 2020 年度の事業費：9,771 千円

【「夢の教室」開催】

※2020 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全クラス開催中止

市立小学校 5 年生及び市立中学校 2 年生全クラスを対象に「夢を持つことの大切さ」「仲間と協力することの大切さ」を伝えていくことを目的とした「夢の教室」を開催します（2019 年度は小学校 64 クラス、中学校 48 クラスで実施）。

【総合型地域スポーツクラブの創設、活動支援】

総合型地域スポーツクラブが自律的で主体的な運営を行えるよう、団体の会員拡大や活動基盤安定に向けた支援を行います。

【「トップスポーツ観戦デー」の実施】

トップレベルの大会等を市内の競技施設に誘致して開催し、スポーツに親しむ機会を提供します（2019 年度はラグビー関東大学対抗秋季公式戦を開催）。

【スポーツボランティアの育成】

スポーツボランティアに関わる情報・機会を提供するとともに、スポーツを支えるボランティア活動への参加拡大及び推進を図ります。

*地域スポーツ推進事業は、「地域とつながろうプロジェクト」にも掲載されています。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

スポーツ関係団体支援事業【担当課：スポーツ課】



7-3-1-3 スポーツ選手や団体等の活動を支援する

◇2020 年度の取り組み◇ 2020 年度の事業費：4,228 千円

市内のスポーツの普及と振興のため、市内スポーツ関連団体に対して補助金を交付します（大和市区体育振興会、大和市体育協会、大和市スポーツ少年団、大和市レクリエーション協会、大和市軽スポーツ協会）。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

自治会活動支援事業【担当課：生活あんしん課】

8-3-1-1 自治会などの地域組織の充実、活性化を図る



◇2020年度取り組み◇

2020年度の事業費：22,564千円

【自治連事務局職員の人件費等の補助】

自治会と行政との連絡調整の窓口である自治連の活動を支援する一環として、人件費等を補助します。

【自治会館の賃借料の一部補助】

自治会館として使用する土地、建物の賃借料に対して補助金を交付します。

【自治会で管理する掲示板の新設、修繕の補助】

自治会活動や市からのお知らせを周知するために重要な役割を持つ、掲示板の新設や修繕等に対し補助金を交付します。

【自治会活性化のためのラジオ体操事業奨励金の交付】

自治会活性化や加入促進、自治会員の健康増進を図るため、ラジオ体操を6ヶ月以上継続して実施する自治会に対し、奨励金を交付します。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計(千円)			

コミュニティセンター管理運営事業【担当課：生活あんしん課】

8-3-1-1 自治会などの地域組織の充実、活性化を図る



◇2020年度取り組み◇

2020年度の事業費：136,000千円

【指定管理者制度による管理運営】

地域住民によって構成された各会館の管理運営委員会と指定管理に関する協定を締結し、相互に協力し、適正かつ円滑に施設の管理運営を行います。

【土地賃借料】

桜丘及び上和田会館の土地利用について、地権者と賃貸借契約を締結し賃借料を支払います。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計(千円)			

市民活動センター管理運営事業【担当課：市民活動課】

8-3-2-1 誰もが市民活動に参加しやすい環境をつくる



◇2020 年度の取り組み◇

2020 年度の事業費：7,738 千円

【市民活動団体との協働による管理運営】

市民活動拠点ベテルギウス内の市民活動センターを市民団体と協働で管理運営し、市民や市民団体に対する活動支援を行います。

【市民活動に関する情報の提供】

誰もが知識や経験を活かせるようなボランティア情報を提供します。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める 事業費の推計（千円）			

市民活動推進事業【担当課：市民活動課】

8-3-2-2 市民の主体的な市民活動を支援する



◇2020 年度の取り組み◇

2020 年度の事業費：1,634 千円

【協働事業等提案制度の実施】

協働事業提案を募集し、推進するほか、市民活動の支援、周知を行います。

【新しい公共を支える市民活動補償制度（ボランティア保険）の運用】

市民が安心して市民活動に参加し従事できるよう補償することにより、市民活動を推進し多様な価値観を認めあう豊かで活力ある地域社会の実現に寄与することを目的としています。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める 事業費の推計（千円）			

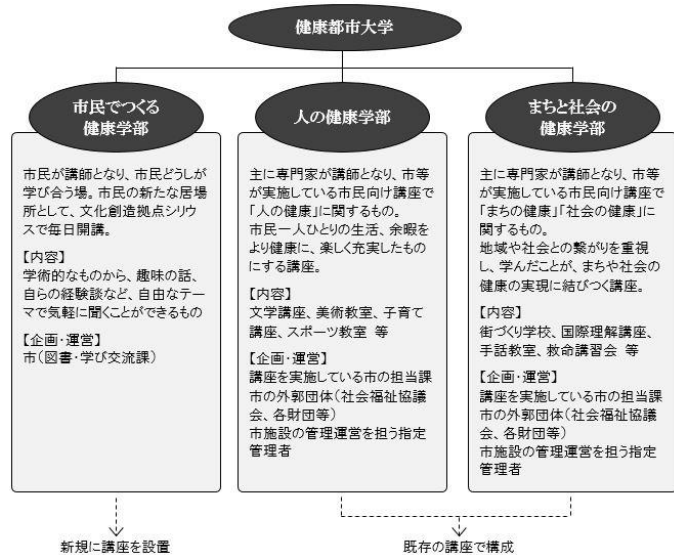
事例紹介 平成31年4月から「健康都市大学」をスタート ～市民講師が活躍中～



■3つの学部で構成する市民の学びの場

「健康都市大学」は、市民が受講生として講義を聴いて学ぶだけでなく、自身が持つスキルや知識、経験を基に講師となる「市民でつくる健康学部」、市の各部署や外郭団体などが市民向けに実施している講座からなる「人の健康学部」「まちと社会の健康学部」の合わせて3つの学部で構成しています。

学びを通じた市民の新たな居場所づくりを目指すほか、全講座に共通の受講ポイントを導入するなど、学びの場をより楽しく魅力的なものにします。



■市民講師を常時募集中

「市民でつくる健康学部」では、シリウスで元日と大晦日を除く毎日、講座を開催し、連日多くの受講生で賑わっています。自らの経験談や趣味の話など自由なテーマで講師を務めていただく市民講師を常時募集しています。応募資格は市内在住者であることのみ。経験や知識を活かして講義をしてみませんか。

応募用紙を直接、郵送、またはFAXで担当課へご提出いただくか、インターネットでのフォームによる応募も可能です。



リーディングプロジェクト



市民の取り組み 「大和市健康普及員」の活動

地域において健康づくりを推進するためには、行政だけでなく、市民の方々の活動が必要不可欠です。市内で健康づくりを目的に地域に密着した活動を行っているのが、大和市健康普及員の皆さんです。大和市健康普及員は自治会から選出され、地域における健康づくりの中心的な役割を果たしています。

72人(定員)の健康普及員が市内11地区において、様々な事業を企画し、実施しているほか、「健康都市やまとフェア」「大和市民まつり」「コミセン祭り」等のイベントに参加し、保健師と一緒に健康づくりに関する普及・啓発活動を行っています。

■主な活動

- 骨量測定や体組成測定などの健康測定会
- 体操教室
- ウォーキング
- 「食生活改善推進員」の協力による料理教室



体操教室(ラフターヨガ)

また、市民が心身の健康を意識し、自分に合った方法で健康づくりに取り組めるよう、保健師による年4回の健康普及員育成講座、その他研修等の参加を通じて、積極的な情報収集や研修に努め、地域の活動にフィードバックしています。



研修



大和市ウォーキングマップを作成し、健康普及員OB会による月例ウォーキングも開催しています。

【健康普及員だより】年1回広報誌を発行



あなたも健康普及員になって一緒に活動してみませんか



命を守ろうプロジェクト

市民が健康の維持増進に取り組むうえでは、安全・安心に生活できる環境が整っていることも必要です。病気の予防や早期発見のための検診制度の充実を図るとともに、防災機能の強化や防犯意識の向上などに取り組むことで、暮らしの安全・安心を守ります。

【健康都市プログラム掲載事業】

命を守ろうプロジェクト一覧 「健康都市やまと総合計画 実施計画」における 主要な事務事業より抽出	主な取り組み	健康都市やまと総合計画								所管課	ページ
		基本目標									
		1	2	3	4	5	6	7	8		
健康相談・教育事業	24時間健康相談の実施	○								健康づくり推進課	46
健康診査事業	各種がん検診の実施	○								医療健診課	46
自殺対策事業	自殺対策講演会の開催	○								健康福祉総務課	46
救急医療情報活用事業	救急医療情報キットの配布	○								医療健診課	47
高齢者見守り事業	高齢者見守り（緊急通報）システムの設置支援		○							人生100年推進課	47
妊婦健康診査事業	妊婦健康診査費用の助成			○						すくすく子育て課	47
妊産婦・新生児等訪問事業	妊産婦・新生児等の家庭訪問の実施			○						すくすく子育て課	48
子育て世代包括支援センター事業	電話相談、家庭訪問の実施、ケアプランの作成			○						すくすく子育て課	48
児童生徒安全対策事業	防犯ブザーの配布				○					指導室	48
いじめ等対策事業	教育フォーラムの開催					○				指導室	49
地域防災訓練事業	地域防災訓練指導の実施						○			消防署管理課	49
地域防犯活動推進事業	防犯教室等の開催						○			生活あんしん課	50
交通安全啓発事業	交通安全教室等の開催							○		道路安全対策課	50
応急手当普及啓発事業	各種救命講習会の開催								○	救急救命課	51
救急活動事業	傷病者の救命処置及び医療機関への搬送								○	消防署管理課	51

【プロジェクトに関連する個別計画】

- ・大和市民健康保険データヘルス計画・特定健康診査等実施計画
- ・やまと自殺総合対策計画
- ・やまと子育て応援プラン（大和子ども・子育て支援事業計画）

【関連計画における参考となる指標】

- ・健康都市やまと総合計画の成果を計る主な指標

	実績値	中間目標値 (2021年)	目標値 (2023年)
子育てに関する不安を相談できる場があると思う市民の割合	52.2% (2016年)	58.0%	60.0%
介護を必要とする人が安心して暮らしていると思う市民の割合	49.4% (2016年)	54.5%	56.5%

- ・やまと自殺総合対策計画の数値目標

	実績値	目標値 (2022年)
自殺死亡率	13.1 (2018年)	12.3以下

【各事業の取り組み内容】

健康相談・教育事業【担当課：健康づくり推進課】



1-1-1-1 市民の間での健康づくり活動を活発にする

◇2020年度の取り組み◇ 2020年度の事業費：31,840千円

【健康講座、訪問指導等の実施】

シリウスの健康テラスでの健康講座や、市民からの依頼において地域に向く健康教室等を実施することにより健康づくりの普及啓発を行います。

家庭訪問による個別指導は、糖尿病重症化予防・介護予防（低栄養改善事業）・認知機能低下防止・口腔機能低下防止を目的とし、実施しています。

【24時間健康相談の実施】

専門職による24時間電話相談を、委託により実施します。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

健康診査事業【担当課：医療健診課】



1-1-2-1 自らの健康状態を把握できる環境を整える

◇2020年度の取り組み◇ 2020年度の事業費：千円

【がん検診（胃、肺、大腸、乳房、子宮、前立腺）】

市内医療機関や保健福祉センター等の施設でがん検診を実施します。

【未受診者への再勧奨対象年齢の拡大】

がん検診対象者のうち、25・30・35・40・45・50・55・60歳の未受診の方へ、再勧奨を実施します。

【精密検査受診未把握者の追跡調査】

がん検診で精密検査が必要と診断され、その後の検査結果を確認できていない方を対象に、受診状況の追跡調査を実施します。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

自殺対策事業【担当課：健康福祉総務課】



1-1-2-3 心の健康の保持を図る

◇2020年度の取り組み◇ 2020年度の事業費：1,367千円


【こころサポーター（ゲートキーパー）の養成】


市民向け、新採用職員向け、職員向けこころサポーター（ゲートキーパー）養成研修とフォローアップ研修を開催します。


【自殺対策講演会の開催】

やまと自殺総合対策計画の実施のため、普及啓発として自殺対策講演会を開催します。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

救急医療情報活用事業【担当課：医療健診課】			
1-2-1-2 市民が適切な医療を受けられるよう支援する			
◇2020年度の取り組み◇		2020年度の事業費：237千円	
【救急医療情報キットの配布】			
担当課、各学習センター、市内11薬局等において配布を行います。			
救急フェア等の市主催イベントで配布を行います。			
(※2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により各イベントが中止となっているため、イベントでの配布予定はありません。)			
【救急医療情報の更新等をうながすためのPR】			
広報やまと等による広報活動を行います。			
	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計(千円)			

高齢者見守り事業【担当課：人生100年推進課】			
2-1-1-1 高齢の方にとって安心できる生活環境を整える			
◇2020年度の取り組み◇		2020年度の事業費：17,828千円	
【高齢者見守り(緊急通報)システム】			
65歳以上のひとり暮らし等で心臓病等があり、緊急時に外部へ連絡することが困難な方や、80歳以上のひとり暮らしの方等に、ボタン一つで通報できる緊急通報装置と、異常を感知した際、自動的に通報する人感センサー等を貸与します。			
	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計(千円)			

妊婦健康診査事業【担当課：すくすく子育て課】			
3-1-1-1 こどもの健やかな発育・発達を支援する			
◇2020年度の取り組み◇		2020年度の事業費：120,345千円	
【妊婦健康診査費用の助成】			
妊婦健康診査に係る費用の一部を助成し、定期受診を勧めることで、母子の適切な健康管理に努めます。母子健康手帳交付時に、妊婦健康診査費用補助券14回分(多胎児妊娠は17回分)を交付し、公費助成します。			
	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計(千円)			

リーディングプロジェクト

妊産婦・新生児等訪問事業【担当課：すくすく子育て課】



3-1-1-1 こどもの健やかな発育・発達を支援する

◇2020年度の取り組み◇ 2020年度の事業費：7,872千円

【妊産婦・新生児等の家庭訪問の実施】

母子健康手帳の交付時や各種健康診査において把握された、継続的支援を必要とする妊産婦や乳幼児を対象に、保健師や管理栄養士が訪問し、支援を行います。

【おおむね生後4か月までの乳児のいる家庭の全戸訪問】

おおむね生後4か月までの乳児のいる家庭を対象に、「赤ちゃん訪問」を実施しています。訪問時には、新生児や乳児の発育発達の確認、産婦の体調管理や授乳、産後うつに関する支援を実施します。また、地域の育児情報やサービス利用方法についても案内します。

【妊娠から産後期に助産師による相談・訪問の実施】

「助産師さん何でも相談」を実施し、妊産婦等が抱える妊娠・出産や子育てに関する悩み等について、助産師が相談支援を行います。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

子育て世代包括支援センター事業【担当課：すくすく子育て課】



3-1-2-2 保護者の子育てに関する不安や負担を軽減する

◇2020年度の取り組み◇ 2020年度の事業費：2,454千円

【電話相談、家庭訪問、ケアプラン作成等】

妊娠を考えたときから、妊娠・出産・子育てに関する相談に、ワンストップで応じます。また、必要に応じて支援プランを作成し、各種母子保健事業や子育て支援事業をコーディネートすることで、切れ目のない支援を実施します。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

児童生徒安全対策事業【担当課：指導室】



4-2-1-2 こどもが非行や犯罪に関わらないよう未然防止策を講じる

◇2020年度の取り組み◇ 2020年度の事業費：3,680千円

【PSメールを活用した情報伝達】

犯罪、不審者、自然災害等の情報を利用登録した保護者へ迅速に伝達します。
学校ごとの連絡事項を利用登録した保護者へ迅速に伝達します。

【防犯ブザーの配布】

全市立小学校の新1年生に防犯ブザーを配布します。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

いじめ等対策事業【担当課：指導室】



4-2-2-1 いじめの撲滅、不登校児童生徒の減少を図る

◇2020年度の取り組み◇ 2020年度の事業費：20,276円

【いじめ・不登校に関するフォーラムの開催】

いじめ・不登校について学校、地域で考え、行動に移せるよう教育フォーラムを開催します。

【児童支援中核教諭の配置（全小学校）】

全市立小学校において指導体制の充実を図るため、児童支援中核教諭を校内から選任し、その授業代替要員として非常勤講師を配置します。

【集団アセスメントの実施（全小中学校：小5年、中1年）】

学級の状態や個人の成長の様子を客観的に把握し、より良い集団づくりや、いじめ・不登校の防止に役立てるために学級集団アセスメントテストを実施します。

【スマートフォン用匿名報告・相談アプリケーションの整備（全中学校）】

スマートフォン用の匿名報告・相談アプリケーションを市立全中学校生徒が使用できる環境を整備します。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

地域防災訓練事業【担当課：消防署管理課】



5-1-1-1 防災・減災に対する自助・共助の取り組みを推進する

◇2020年度の取り組み◇ 2020年度の事業費：4,554千円

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、現在（8/31）地域防災訓練は実施中止。

自治会、自主防災会等の市民が実施する地域防災訓練等を指導します（初期消火訓練、心肺蘇生訓練、震度体験訓練、AED取扱い訓練等の指導）。

（2019年度実績）

訓練実施回数：34回、参加人員：3,322人、参加自主防災会数：83自主防災会

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			



地域防犯活動推進事業【担当課：生活あんしん課】



5-2-1-1 犯罪発生件数の減少を図る

◇2020 年度の取り組み◇ 2020 年度の事業費：12,282 千円

【防犯教室等の開催】

大和警察署及び防犯活動ボランティア団体と協力し、自治会、小学校など申し込みのあった団体に対して防犯講話を実施します。

【防犯キャンペーンの実施】

大和警察署及び防犯活動ボランティア団体と協力し、駅前や大型商業施設周辺で、通行人や施設利用客に対して防犯啓発のキャンペーンを実施します。

【ヤマト SOS 支援アプリの運用】

スマートフォン向けアプリケーション「ヤマト SOS 支援アプリ」を運用し、市内の防犯・防災等に関する情報を市民に配信します。

【振り込め詐欺防止対策のための電話機等購入費補助】

音声を録音する旨のメッセージが流れ会話を自動で録音できる機能を備えた電話機等の機器の購入者に対して補助金を交付し、振り込め詐欺被害の防止を図ります。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める 事業費の推計（千円）			

交通安全啓発事業【担当課：道路安全対策課】



5-2-2-1 交通事故発生件数の減少を図る

◇2020 年度の取り組み◇ 2020 年度の事業費：20,030 千円

【交通安全教室等の開催】

幼児から高齢の方までの各世代に合わせた交通安全教室を実施します。

【TS マーク取得及び幼児・児童用ヘルメット購入助成】

交通ルール遵守とマナー向上のため、TS マーク取得及び幼児・児童用自転車ヘルメット購入助成対象講習会を開催し、参加者への助成を行います。

【自転車保険の実施】

県条例により規定された自転車損害賠償責任保険の義務化について、交通安全教室や各季の交通安全街頭キャンペーンにて周知を図ります。

また、市では、県条例に先立ち平成 28 年度から市立小学 5・6 年生、平成 29 年度から市立中学生までを対象とした「自転車保険付き自転車運転免許証」の交付を実施しています。

【シルバー・ドライブ・チェックの実施】

70 歳以上の高齢ドライバーを対象にドライブレコーダーを活用した安全運転診断を実施し、自らの運転の様子を見直すことで、安全運転に対する意識を再確認できるきっかけをつくります。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める 事業費の推計（千円）			

応急手当普及啓発事業【担当課：救急救命課】

5-2-4-1 市民、地域、事業者の火災対応力や応急手当能力を強化する



◇2020年度取り組み◇

2020年度の事業費： 4,782千円

【各種救命講習会を開催】

今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、8月まで救命講習の開催を見合わせていましたが、十分な感染防止対策を行いながら、9月より一部の救命講習を再開します。
 なお、毎月第一土曜日に実施している「AEDの日」と応急手当を気軽に学べる「救急ミニ講座」については、今年度の開催を見送ることとしました。

【やまと AED 救急ステーションの認定】

事故や病気により呼吸や脈が止まった場合、すぐに AED を使用して除細動（電気ショック）を行うことができる環境を整備するため、AED を設置している民間施設を「やまと AED 救急ステーション」に認定します。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める 事業費の推計（千円）			

救急活動事業【担当課：消防署管理課】

5-2-4-2 火災などの被害を最小限にするため、迅速かつ効果的、効率的な活動を行う



◇2020年度取り組み◇

2020年度の事業費：7,981千円

【災害出動】

救急車の台数（非常用救急含む）：7台
 出動件数：12,118回 ※2019年中の出動件数
 搬送人員：10,903人 ※2019年中の搬送人員
 救急救命士数：42人

【救急活動用消耗品の購入】

主な消耗品：感染防止衣、ディスプレイグローブ
 主な薬剤：アドレナリン、乳酸リンゲル、50%ブドウ糖溶液

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める 事業費の推計（千円）			

リーディング
プロジェクト

事例紹介 神奈川県内初！振り込め詐欺防止対策機能付き電話機等購入費補助金

～ 市内の特殊詐欺認知件数が大幅に減少 ～



市内の犯罪認知件数は、2003年の6,427件をピークに2019年は1,541件（暫定値）と著しく減少しています。

しかし、その中でも、特殊詐欺（振り込め詐欺）については、認知件数、被害額ともに増加傾向にあり、2018年には過去最悪の認知件数117件、被害額約2億1,200万円を記録しました。

そこで市は、「特殊詐欺撲滅に向けた強い意志」を対外的に表し、市民の財産を詐欺の被害から守ることを目的に2018年10月から、振り込め詐欺対策機能及び録音機能を備えた電話機などを購入した70歳以上の市民に対して補助金を交付しています。

犯人は自分の声を録音されることを嫌がるため、録音機能は効果的であるとされており、市民の皆さまの好評により、2018・2019年度ともに年度途中で受付を終了し、累計で714件の申請を受け付けました。

この結果、同補助金を開始した2018年、翌年の2019年の特殊詐欺認知件数を比較すると、神奈川県全体では増加していますが、大和市は前年と比較し、認知件数は約3分の2の75件、被害総額は半分以下の約9,900万円と大きく減少に転じています。実際に機器を取り付けた方を対象にアンケートを実施したところ「迷惑電話が減った」「効果を感じている」といった回答が多く得られました。この事業を実施したことにより、特殊詐欺の減少に一定の効果を果たしていると考えています。

この補助金制度は、大和市が県内自治体で初めて実施し、神奈川県警から奨励事例として紹介されました。他市町村からの問い合わせも多く、注目を集めています。

開始当初は2019年度までの2ヵ年計画でしたが、一定の効果を得られたと考えられることから、2020年度も継続することを予定しています。引き続き多くの要望に応え、警察と連携しながら、市民の皆さまを特殊詐欺の被害から守っていきたいと考えています。

【参考】

(1) 市内の特殊詐欺の認知件数と被害総額の推移について

	認知件数	被害総額
2015年	30件	約7,800万円
2016年	53件	約1億1,300万円
2017年	101件	約1億5,500万円
2018年	117件	約2億1,200万円
2019年	75件	約9,900万円

※件数及び金額は県警提供データによる暫定値



(2) 振り込め詐欺防止対策のための電話機等購入費補助金について

対象者：大和市内に住所を有し、現に居住している70歳以上の人

補助金額：上限1万円

※電話機等の購入金額が1万円未満の場合は、購入金額（100円未満切り捨て）。

【2018年度実績（10月1日～1月15日終了）】

補助申請件数：203件〔予算200件程度〕、総補助金額：1,998,700円〔予算2,000,000円〕

【2019年度実績（4月1日～12月16日終了）】

補助申請件数：511件〔予算500件程度〕、総補助金額：4,989,900円〔予算5,000,000円〕



市民の取り組み 自主防災組織による防災活動について

東日本大震災以降、50年に1度、100年に1度といわれる大きな震災、水害、土砂災害など様々な災害が起きています。災害はいつ何時どこで起こってもおかしくありません。

災害時には、自助（日頃から各家庭で災害に備え自身の身は自身で守る）、公助（行政機関による援助活動や物資支援）、共助（地域の人・周囲の人が協力し助け合う）が互いに一体となることで、被害を最小限に食い止め、早期の復旧・復興を可能にするといわれています。

しかし、どれも一朝一夕で十分に機能するものではありません。

各自治会や団体に組織された自主防災会による合同防災訓練にて、スタンドパイプを用いた消火活動など実践的な訓練や耐震車体験などを行っています。訓練を通じて、ご近所同士の連携を深めることにもつながっていると思われます。

防災訓練は繰り返し行ってこそいざという時の行動に結びつきます。今後も継続して合同防災訓練を行っていきますので、一人でも多くの方にご参加いただければ幸いです。

■合同防災訓練の様子





ゆとりを感じようプロジェクト

心身の健康づくりには、ゆとりのある空間で、自らの意思で自由に学び、自分自身や生活の質を高めていくことも大切です。日々の疲れを癒し、明日への活力を生み出せるよう快適な都市空間を整備するとともに、豊かな文化や芸術にふれ、充実した時間を送るための環境づくりに努めます。

【健康都市プログラム掲載事業】

ゆとりを感じようプロジェクト一覧 「健康都市やまと総合計画 実施計画」における 主要な事務事業より抽出	主な取り組み	健康都市やまと総合計画								所管課	ページ
		基本目標									
		1	2	3	4	5	6	7	8		
				人		まち		社会			
つどいの広場事業	つどいの広場の運営			○						こども総務課	55
子育て支援センター運営事業	子育て支援センターの管理運営			○						こども総務課	55
放課後児童クラブ事業	放課後児童クラブの運営			○						こども・青少年課	55
児童館管理運営事業	児童館の管理運営				○					こども・青少年課	56
青少年育成事業	母と子のプレイルーム、お話し会の実施				○					こども・青少年課	56
歩道セーフティーアップ事業	歩道改良等の整備					○				道路安全対策課	56
緑地保全事業	緑地の管理保全						○			みどり公園課	57
大規模緑地整備事業	大規模緑地の用地交渉、測量						○			みどり公園課	57
保存樹林等支援事業	保存樹林、保存生垣、保存樹木の指定						○			みどり公園課	57
緑化推進支援事業	緑に関する相談業務の実施						○			みどり公園課	58
市民農園運営事業	市民農園の運営支援						○			農政課	58
中央林間駅周辺まちづくり事業	中央林間駅周辺のまちづくり						○			街づくり総務課	58
ゆとりの森整備事業【再掲】	公園施設の整備						○			みどり公園課	59
街区公園等整備事業【再掲】	憩いの場の提供						○			みどり公園課	59
図書館管理運営事業	図書館の管理運営							○		図書・学び交流課	59
文化芸術振興事業	文化芸術活動の発表の場及び芸術鑑賞の機会の提供							○		文化振興課	60
芸術文化ホール管理運営事業	芸術文化ホールの管理運営							○		文化振興課	60

【プロジェクトに関連する個別計画】

- ・大和市都市計画マスタープラン
- ・大和市都市農業振興基本計画
- ・大和市文化芸術振興基本計画（第3期）

【関連計画における参考となる指標】

- ・健康都市やまと総合計画の成果を計る主な指標

	実績値	中間目標値 (2021年)	目標値 (2023年)
大和市には、緑や公園が多いと思う市民の割合	68.7% (2016年)	71.0%	73.0%
文化や芸術活動が盛んに行われていると思う市民の割合	45.7% (2016年)	55.5%	59.5%


- ・大和市都市農業振興基本計画の目標数値



	実績値	目標値 (2028年度)
市民農園区画数	966区画 (2020年)	1100区画




- ・大和市文化芸術振興基本計画（第3期）の目標数値

	実績値	目標値 (2023年)
やまと芸術文化ホール年間利用者数	306,018人 (2017年)	324,000人

【各事業の取り組み内容】

つどいの広場事業【担当課：こども総務課】 3-1-2-2 保護者の子育てに関する不安や負担を軽減する 			
◇2020年度の取り組み◇		2020年度の事業費：17,771千円	
【つどいの広場の運営】 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2か所においては4～6月、1か所においては4～8月の期間、臨時休所 子育てアドバイザー2名を配置し、子育ての悩み相談、利用者の親子に対する地域の子育て関連情報の提供を行うとともに、子育てボランティア等に対する研修を実施します。			
	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

子育て支援センター運営事業【担当課：こども総務課】 3-1-2-2 保護者の子育てに関する不安や負担を軽減する  			
◇2020年度の取り組み◇		2020年度の事業費：16,120千円	
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4～6月の期間は、来所相談、子育てサロンの運営等を休止 子育てに関する情報提供、子育て何でも相談、子育てサロンの運営、子育てサークル支援等について指定管理で運営します。			
	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

放課後児童クラブ事業【担当課：こども・青少年課】 3-2-1-1 保護者のニーズに応じてきめ細やかな保育等を提供する   			
◇2020年度の取り組み◇		2020年度の事業費：502,170千円	
【公営児童クラブの運営】 小学校の余裕教室等を活用し、資格を有する支援員等により児童クラブの運営を行います。 【民営児童クラブへの業務委託、運営補助金の交付】 公営児童クラブのない学区（南林間小学校、西鶴間小学校）については、民営の児童クラブに業務を委託します。公営及び委託民営児童クラブに入会できない児童（入会保留児童）を受け入れた他の民営児童クラブについては、その人数により、市から運営補助金を交付します。			
	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

児童館管理運営事業【担当課：こども・青少年課】



4-2-3-1 こどもたちの活動を活発にする

◇2020年度取り組み◇ 2020年度の事業費：66,841千円
 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月～6月の期間は市内22館の児童館を臨時休館
 こどもたちと関わりを持ちながら、様々な季節の事業を通して想像力豊かな発想を導き出すよう、
 コミュニティセンター併設館20館及び単独児童館2館それぞれの指定管理者が地域に密着した
 管理運営を行います。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める 事業費の推計（千円）			

青少年育成事業【担当課：こども・青少年課】



4-2-3-1 こどもたちの活動を活発にする

◇2020年度取り組み◇ 2020年度の事業費：897千円
 【野外活動体験等の実施】
 ※2020年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、「わくわく冒険隊」の募集を中止
 大和ユースクラブに、小学校5・6年生を対象とした「わくわく冒険隊」などの青少年に関わる事
 業を委託することで、自主企画・自主運営を促進するとともに、若者の健全育成と能力開発を図
 ります。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める 事業費の推計（千円）			

歩道セーフティーアップ事業【担当課：道路安全対策課】



5-2-2-1 交通事故発生件数の減少を図る

◇2020年度取り組み◇ 2020年度の事業費：20,700千円
 【歩道改良等の整備】
 歩道の拡幅、横断防止柵の設置及び側溝蓋のがたつき解消等を行い、歩行者等の安全かつ円滑な
 交通の確保を図ります。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める 事業費の推計（千円）			

緑地保全事業【担当課：みどり公園課】



6-1-3-1 市内にある貴重な緑や自然を保全する

◇2020年度の取り組み◇ 2020年度の事業費：34,406千円

【保全緑地契約の更新】

本市の貴重な財産である大規模な緑地を将来に残すため、買取や賃貸借契約を締結し保全します。

【緑地施設の管理】

安全管理の側面から支障木や危険木の処理を適正に行い、森の更新伐採も計画的に進め、緑地施設の維持管理に努めます。

【測量調査】

用地買取や境界確定の際に、必要性に応じて測量調査を行います。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計(千円)			

大規模緑地整備事業【担当課：みどり公園課】



6-1-3-1 市内にある貴重な緑や自然を保全する

◇2020年度の取り組み◇ 2020年度の事業費：2,152千円

【大規模緑地の用地交渉、測量】

市内に残る貴重な財産である大規模緑地を、将来にわたって保全していくために、土地所有者と継続的に用地交渉を行い、用地買取の際には、必要に応じて測量調査を行います。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計(千円)			

保存樹林等支援事業【担当課：みどり公園課】



6-1-3-1 市内にある貴重な緑や自然を保全する

◇2020年度の取り組み◇ 2020年度の事業費：33,411千円

【保存樹林・保存生垣・保存樹木を指定し、協定を締結】

市街化区域内に点在する緑を保存するために、一定要件のもとに新規保存樹林等を指定し協定を締結します。また、協定期間満了者に対する協定の更新を行います。

【緑化奨励金の支給】

協定締結者に対して、それぞれの規定に応じた緑化奨励金を支払います。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計(千円)			

緑化推進支援事業【担当課：みどり公園課】

6-1-3-2 地域緑化の推進を図る



◇2020 年度の取り組み◇ 2020 年度の事業費：3,927 千円

【緑に関する相談業務】

グリーンアップセンターにて月曜日と年末年始を除く午前 10 時から午後 4 時まで専門の相談員を配置し、市民を対象に相談業務を行います。

【生垣設置、ブロック塀撤去への費用助成、現物支給】

生垣設置に伴う設置費用や既存ブロックの撤去などの助成制度を広報等で PR し、新たな緑を創出します。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

市民農園運営事業【担当課：農政課】

6-1-3-3 農地の適正な保全、活用を図る



◇2020 年度の取り組み◇ 2020 年度の事業費：6,103 千円

【市民農園の運営支援】

市民農園の管理及び運営をしている各市民農園の代表からなる大和市民農園運営委員会を支援します。

4 月頃に夏野菜栽培講習会、7 月頃に秋野菜栽培講習会を開催し、農園利用者が自ら農作物を栽培する興味や知識の向上を図ります。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

中央林間駅周辺まちづくり事業【担当課：街づくり総務課】

6-2-2-1 住環境の維持、改善を進める



◇2020 年度の取り組み◇ 2020 年度の事業費：482,424 千円



【小田急中央林間駅施設改善】



昨年度に引き続き、改札口新設等に向けた工事を実施します。




【東林間 7 号踏切道拡幅】

小田急電鉄(株)に委託し、踏切の拡幅に向けた工事等に着手します。

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

ゆとりの森整備事業（再掲）【担当課：みどり公園課】 6-2-3-2 市民に親しまれる公園づくりを推進する  			
◇2020年度取り組み◇		2020年度の事業費：25,970千円	
昨年度整備した四阿（あずまや）へのアプローチ園路整備や駐輪場の拡張を行います。 ＊ゆとりの森整備事業は、「ゆとりに感じようプロジェクト」にも登載されています。			
	2020年度	2021年度	2022年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

街区公園等整備事業（再掲）【担当課：みどり公園課】 6-2-3-2 市民に親しまれる公園づくりを推進する  			
◇2020年度取り組み◇		2020年度の事業費：137,766千円	
【（仮称）ふれあいの森草柳第2広場整備】 スケートボードや自転車の練習、バスケットボール（3×3）などができるエリアのほか、緑化した広場を整備し、遊びや憩いの場を提供します。 ＊街区公園等整備事業は、「ゆとりに感じようプロジェクト」にも登載されています。			
	2020年度	2021年度	2022年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

図書館管理運営事業【担当課：図書・学び交流課】 7-1-1-1 市民の本との出会いや読書活動を活発にする   			
◇2020年度取り組み◇		2020年度の事業費：587,120千円	
【大和市立図書館、中央林間図書館、渋谷図書館の管理運営】＊P61で詳しく紹介しています。 指定管理者制度を活用し、図書館の円滑な管理運営を行います。 各図書館で運用する図書館システムを運用します。			
	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

リーディングプロジェクト

文化芸術振興事業【担当課：文化振興課】

7-2-1-1 市民の文化芸術活動の裾野を広げる



◇2020年度取り組み◇

2020年度の事業費：12,489千円

【文化祭、文芸祭の開催】

市民が日頃の文化芸術活動を発表できる場を提供し、知識・技術の向上、文化に対する意識の高揚と普及を図ります。

【コミュニティ音楽館の開催】

コミュニティセンターで質の高い音楽を気軽に楽しめるコンサートを開催します。

【YAMATO ART 100の実施】

文化芸術の力で、人とまちを元気にするため、秋に開催する様々な文化芸術イベントをまとめ、大和の文化芸術の情報を広く発信します。

【文化芸術顕彰の実施】

優れた創造活動を行っているアーティストや大和の文化芸術の発展に貢献した人など、大和市の文化芸術の振興に寄与した方を表彰します。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			

芸術文化ホール管理運営事業【担当課：文化振興課】

7-2-1-1 市民の文化芸術活動の裾野を広げる



◇2020年度取り組み◇

2020年度の事業費：289,018千円

指定管理者制度を活用し、芸術文化ホール（メインホール・サブホール・ギャラリー・マルチスペース）の管理運営を行います。

	2021年度	2022年度	2023年度
実施計画に定める事業費の推計（千円）			





事例紹介 「図書館 城下町 大和市」

～身近な場所で気軽に本にふれることのできる環境を～

■図書館 城下町 大和市

シリウスの大和市立図書館を本丸に見立て、北の出城「中央林間図書館」、南の出城「渋谷図書館」の3館を軸に、市域全体で図書サービスを展開しています。シリウスを中心とし、図書館や学習センター図書室における図書サービス、読書に関する事業の開催、図書返却ポストの設置などに、学校の取り組みを合わせ、市内全域にわたって「図書館 城下町 大和市」を旗印として、本や読書に関わる施策に取り組んでいます。

本丸であるシリウスは、2020年1月21日に累計来館者数1,000万人を達成し、2月1日に市の主催で記念イベントを開催しました。その際に、「図書館 城下町 大和市」のロゴマークを発表しました。今後はこのロゴマークを利用して、図書館のPRや読書活動の推進など、本市の図書館に関する施策をより一層進めていきます。

図書館 城下町



「図書館 城下町 大和市」
のロゴマーク

■図書館の連携・協力に関する同盟

2019年7月19日に、岐阜県岐阜市と「図書館の連携・協力に関する同盟」を締結し、同年12月19日には長野県塩尻市が加わりました。

この同盟を契機に、お互いが持つノウハウやアイデアを共有するなどして連携を図ることで、図書館を中心とした複合施設がより良いものとなるよう取り組んでいます。



小口塩尻市長

柴橋岐阜市長

大木大和市長



市民の取り組み 「しらかしのいえボランティア協議会」の活動紹介

「しらかしのいえボランティア協議会」は「しらかしのいえ」で開催される事業を大和市と大和市スポーツ・よか・みどり財団の三者で協働運営するボランティア組織です。

「自然観察センター・しらかしのいえ」を拠点に約100名のボランティア会員が登録し、「無理なく自分のことから」をテーマに自分の意志で時間のあるときに、泉の森やふれあいの森で自然を守り、自然を愛する心を市民の皆さまに広めるための活動を行っています。

■会員全体の保全活動



カントリーヘッジの補修



落ち葉拾い



湿生池のかいばり

■部会活動の紹介



野鳥部会

「野鳥と森の自然散策」を開催。野鳥の見分け方や双眼鏡の使い方などをレクチャーしながら泉の森を散策し皆で楽しく野鳥を観察します。



自然あんない部会

「自然とあそぼう」をテーマに、親子でクラフト、ゲーム、クイズなどをして楽しみながら身近な自然とふれあう活動を行っています。



泉の森ガイド部会

四季折々の植物や昆虫などをテーマに自然観察をしながら泉の森を散策する「泉の森観察会」を行っています。



柳とあそぼう

引地川部会

ふれあい広場の引地川自然護岸の柳の補植、投網教室魚類・トンボ調査などの活動を行っています。



環境管理部会

泉の森を訪れる人たちに気持ちよく自然と接してもらうために下草刈り、しょうぶの花柄つみ、シイタケ栽培、炭焼きなどを行っています。



植物調査班

泉の森の植物相調査、植生調査、貴重種保護の環境保全、一般向けに樹木ウォッチングもしています。

このほか、泉の森にホタルを呼び戻そうと活動しているホタル環境整備実行委員会、ボランティア会員の機関紙の発行や、センターを訪れる方に部会の紹介を行っている事務局が活動しています。